

福岡市 Well-being &SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社システムニシツウ
代表者名	奥山 薫
所在地	815-0082 福岡市南区大楠 1-5-2 SYSKEN 大楠ビル 2F
電話番号	092-525-6780
ホームページ	https://www.s-nishitsu.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員の働き方に多様性をもたせるために、時差出勤、短時間勤務や在宅勤務を取り入れている		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。	○	○		・性別、人種等による待遇、昇進・昇格等に差別がない規則、運営を行っている ・女性が活躍できる職場づくり、障がい者雇用、定年退職者再雇用の取組みを行っている						○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・在宅勤務規程を制定し自宅でテレワークを推進するとともに、時差通勤、ウェブ会議等にて柔軟な勤務形態の展開を実施している					○		○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・社員就業規則にハラスメントの禁止に関する事項を定めていると共に差別やハラスメントに関する研修を実施し相談窓口を設置している。					○			○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・社員就業規則に年に1回の健康診断受診を定め、特に必要がある場合は就業の一定期間停止等の健康保持に必要な措置をとっている ・ワークライフバランス推進の重要性について、社員啓発活動を行うと共に、社員の月間時間外状況を把握し、必要に応じて適切な対応を行っている。				○	○		○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・事業所内能力開発推進計画を定め、社員のキャリア形成に即した能力開発・教育訓練の機会を提供している。					○	○		○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ごみの分別等、法令に遵守し適切な廃棄物処理を実現している ・大型ディスプレイを活用しペーパーレス会議を推進している ・エコキャップ活動を推進しゴミの削減資源リサイクルに取り組んでいる					○		○				○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・事務所の照明をLED化する共に未使用時の消灯を積極的推進することで省電力に働いている ・社用車の給油量と走行処理を把握すると共にエコ運転や推進無用なアイドリング運転の禁止を推進している ・省エネルギー目的で全社用車4台のうちハイブリッド車を2台導入している。								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・事業所近隣の清掃活動を定期的に行い環境保全に努めている							○					○	○		○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・社員に向けて、水回りの掲示物等により、無駄の排除に向けた注意喚起を行い、節水の呼びかけている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・製品、サービス提供時に想定されるリスクの洗い出しと対策についてプロジェクトリーダー会議で議論し解決を図っている ・各案件の進捗、品質について「TimeTracker」システムを活用したプロジェクトリーダー会議で相互確認を図り、未然に商品品質確保を図っている ・「BRAMS」システムを用い各試験レベル毎の不具合管理、発生分析や指標による品質チェックを図っている						○					○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・障がい者雇用、定年退職者再雇用など、人材が活躍できる職場環境の整備に取り組んでいる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報保護方針を定め社内ホームページで公開すると共に個人情報保護体制を確立しプライバシーマークに準拠したマネジメントシステムを運用している																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令順守の取組や規定類を社内ホームページで公開するとともに、コンプライアンスに関する委員会を設置し責任を明確にして取り組んでいる。																	○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化し社内ホームページで公開するとともに、経営者は社員へ説明の機会を設けている。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・ソリューションビジネスの拡大、既存のストックビジネスの維持拡大、社員の成長を図るとともに新卒中途採用、グループ人員交流により事業承継の対策をとっている ・年1回の避難訓練を実施するとともにBCPを策定し事業の継続を図っている										○		○				○	